

# 議案に対する質 疑

郡中小学校前の地下道の安全管理は万全か

**問**

郡中小学校前の国道下の地下道は、子供たちの安全に関する保障が十分配慮されているのか。

**答**

この地下道については、国土交通省が地元の要望事項を踏まえ検討・協議を重ねてきた。



郡中小学校前の地下道

地下道内の保安施設として、出入口に録画機能を備えた防犯カメラを1基ずつの計2基



地下道に設置された防犯カメラ

設置する計画である。併せて、防犯ベルも設置し、地下道内に5カ所通報ボタンを設け、ボタンが押されると伊予警察署に連絡が入ると同時に、出入口に設置している警報表示板への異常表示と赤色回転灯が回転するようになっている。また安全施設として、地下道内にカーブミラー1基と、雨水処理用の80リットルポンプ2基を設置し、通行の安全を期すようにしている。

都市総合文化施設整備基金条例とは

**問**

都市総合文化施設整備基金条例を制定した目的は、具体的にどういうことか。

**答**

この基金を制定する目的は、ウエルピア伊予からの納付金を積み立てようとするためのものである。

基金の用途は、施設の整備又は改修に係る経費に充てるもので、ウエルピア伊予の施設が昭和56年建設で、年数的にも経っているため、今後、大改修が必要となる。そのため基金に積み立て改修に充てるというのが一番の目的である。

これ以外に詳細な項目は、決めていないが、あくまでも建物の改修という大きな目的のための基金整備である。



市職員の勤務時間が1日15分間短縮されるが

**問**

今までの窓口対応に関して、閉庁が5時半のつもりで市民が来庁すると、窓口混乱が起る可能性があるのか、市民への周知徹底は、いかに行うのか。

**答**

市民への周知については、4月の広報紙に掲載をしたい。勤務時間を変更するに当たっては、1月と2月に周期を決め、全庁的に窓口も地域事務所、出先機関も含めて、5時15分以降の来庁者と電話の対応が何件あったのかという調査を行った。

市民課あたりには、影響が出ると心配していたが、この結果を見ると、市民課窓口対応については、1件か2件程度、1週間単位で1月と2月に、それぞれ1件程度であった。

仮に5時15分になっても、ほとんどの職員は職場に残っているため、市民からのお願いや相談事について閉めてし

小規模住居型児童養育事業とは

**問**

新たに始まる小規模住居型児童養育事業とは、どのような事業か。

また、里親制度との違いを費用を含めて説明願う。

**答**

児童福祉法第27条第1項第3号で規定されており、それには、乳児院、児童養護施設、知的障害児施設、知的障害児通所・通園施設などがある。

これらは保護者のいない児童、あるいは保護者に監護させることが、不適當であると認められる児童の養育に関して、相当の経験を有する者の住居において、養育事業をするものである。

従来の里親制度では、4月から4人までしか受入れができない。今回の制度は、里親制度が大きくなったものと考